



渋川の偉人展9回目・今井善一郎顕彰展 「上毛民俗学の父」の功績と趣味の作品を紹介

3月1日～18日の13日間、市役所本庁舎と第二庁舎で今井善一郎顕彰展が開催されました。「上毛民俗学の父」といわれ、橋陰郷土かるたの制作や、北橘中学校と橋小学校の校歌を作詞するなど、多くの功績を残した今井善一郎の足跡を紹介。趣味で描いた水彩画や篆刻などの貴重な品も展示され、人柄を感じられる顕彰展となりました。



DE T心のバリアフリーセミナー 障害とは何かを学びました



3月7日に橋北小学校で、DE T心のバリアフリーセミナーが行われました。これは、障害のある人が進行役となって、障害とは何かを考えるもの。セミナーをとおして、障害とは人にあるのではなく、周囲の環境が作り出すものではないかと、気付きを得ていました。

「睡眠」と「健康」の知恵袋講座 より良い眠りから健康について考える

2月25日に子持公民館で、「くらしに役立つ「睡眠」と「健康」の知恵袋」と題した講座が開催されました。市と包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社の職員が講師を務め、より良い睡眠のためのポイントを解説。野菜の摂取状況が分かるチェックも行い、参加者が、睡眠と健康について学ぶ講座となりました。

渋川特別支援学校高等部卒業式 3年間過ごした母校から巣立つ



3月1日に渋川特別支援学校高等部で、卒業式が挙行されました。コロナ禍に学生生活を送った生徒たちは、我慢することもありながら、周囲の人の助けで楽しく生活できたと答辞。15人の生徒が卒業証書を受け取り、思い出の母校から巣立ってきました。



小野上小に譲渡された五輪表彰台のお披露目会 メダリスト気分で記念撮影

東京2020オリンピック・パラリンピックで使用された表彰台が、パラリンピック銀メダリスト・唐澤剣也選手の出身校である小野上小学校に譲渡され、2月10日にお披露目会が行われました。児童27人が参加し、表彰式の映像を見たほか、表彰台の上で1人ずつ記念撮影。夢の実現に向け努力することの大切さを受け継ぎました。



ハワイ郡姉妹都市25周年オンライン署名式 オンラインで交流を深める



2月18日、ハワイ郡との姉妹都市25周年を迎え、これまでの協定に加え、環境やビジネス分野での相互協力をを行うことを追加した新たな協定の署名式が行われました。オンラインで行われた署名式で、さらにお互いの連携を深めることができ確認されました。

姉妹都市児童作品展2022 児童の絵で見る姉妹都市の魅力



2月19日から27日まで第二庁舎で、姉妹都市児童作品展が開催されました。本市とオーストラリアのローラン市、アメリカ合衆国ハワイ郡の児童が、市の魅力を描いた作品を展示して友好を深める催し。海外作品は大型モニターで展示され、貴重な交流の機会となりました。

ヤングケアラーに関する研修会 効果的な支援に向け理解を深める

2月16日に金島ふれあいセンターで、ヤングケアラーに関する研修会が行われました。ヤングケアラーへの理解を深め、適切な支援に向けて認識を共有するためのもので、主任児童委員や小中学校の教職員など61人が参加。スクールソーシャルワーカーの講師の話を聞き、実態や必要な支援について理解を深めました。

